

# 平成30年度 工程改善研修会 参加企業募集について

**研修期間** 2018年4月～2019年3月 **開催場所** 参加企業工場・製造現場

**定員** 3社(1社あたり2名) **参加料** 無料

**研修内容** 製造業に共通する「いかにムダ・ムラ・ムリ無く合理的に造るか」、「労働強化にならないムダの排除によるものづくりの実現」をテーマに集合研修を行います。異業種5社程度でグループ핑、参加企業の製造現場を教材とし、各社の課題について改善を行い、改善の考え方・成果を体験する実践形式の研修です。

**対象者** 岩手県内に工場がある製造業者の課長職相当以上の管理職の方

**受講要件**  
①経営トップに高いカイゼン意欲・姿勢がみられること  
②企業として、研修会参加者(他社研修生を含む)の訪問見学を受け入れる体制を準備できること  
※研修会場までの交通費、昼食代、改善実施に係る費用は各社負担となります

## スケジュール(予定)

回数	時期	会場	活動内容
事前セミナー	4月中旬	調整中	改善活動に必要な基礎知識の取得を目的とした座学研修
1回目	4月下旬	参加企業A社	・1回の活動で2日間、会場会社を教材として具体的な改善活動を実施
2回目	5月中旬	参加企業B社	
3回目	6月中旬	参加企業C社	・段取り替え時間の短縮、レイアウト変更、生産計画方法の見直し等、参加企業の課題に即したテーマを設定します
4回目	7月中旬	参加企業D社	
夏季セミナー	8月下旬	調整中	県内・外の企業見学と改善活動スキルアップのための座学研修
5回目	9月中旬	参加企業E社	
6回目	10月上旬	参加企業A社	・1回の活動で2日間、会場会社を教材として具体的な改善活動を実施
7回目	11月中旬	参加企業B社	
8回目	12月上旬	参加企業C社	・持ち回りで年2回、教材として各社の生産現場を提供していただきます
9回目	1月中旬	参加企業D社	
10回目	2月中旬	参加企業E社	

## 指導者紹介

コーディネーター **手代木 勝**

1943年生まれ。神奈川県横須賀市出身。1958年、関東自動車工業(現:トヨタ自動車東日本)入社。1997年同社横須賀工場改善推進室長として生産現場の生産性向上に尽力。1998年より同社子会社の常務取締役に就任され、経営改善等多岐にわたって活躍。2005年よりいわて産業振興センターのコーディネーターに就任し、岩手県内企業の改善意識向上啓蒙に努めている。

QRコードから  
アクセスできます



YouTubeで  
工程改善セミナー動画 公開中

工程改善の取組み

検索

お申込み・お問い合わせ **ものづくり振興部 東野 ☎019-631-3822**

# さんりく未来創造塾 事業構想発表会の開催について

**日時** 平成30年2月24日(土) 13:00～17:00

**場所** 岩手県立大学宮古短期大学部 大講義室 [岩手県宮古市河南一丁目5番1号]

当センターでは、平成29年8月より「さんりく未来創造塾」を実施しています。当塾の集大成として、塾生による事業構想発表会を開催しますのでご案内します。

当事業は、昨年度まで4年間にわたり、いわて未来づくり機構が主導し実施された、「東北未来創造イニシアティブ人材育成道場」の後継事業として、復興とその先を見据えた事業構想の計画を通して、沿岸地域のリーダー人材の育成、ネットワーク形成を目指すことを目的として開催しているものです。

講師は、有限責任監査法人トーマツ、県内の経営者の他、東京オリンピック・パラリンピック等経済界協議会構成企業に依頼し、リーダーシップをテーマとした座談会、マーケティング、財務等をテーマとした経営基礎セミナー等、全7講のプログラムで実施しており、8名が参加しています。

また、有限責任監査法人トーマツによるメンタリング手法(対話による気づきと助言)を用いた事業構想策定支援を並行して行うとともに、県内の経営者や伴走支援者(三陸エリアの市町村・商工会・商工会議所の職員)のフォローアップにより各参加塾生の事業構想のブラッシュアップを実施しています。

現在、事業構想発表会に向けて着々と準備が進みます。事業構想発表会にご興味のある方は事務局にお問い合わせ下さい。

**申込方法** 詳しい内容・申込方法はホームページをご覧ください。

お問い合わせ **産業支援部 福島 ☎019-631-3824**



リーダーシップをテーマとした座談会



経営基礎セミナー

## 報告

## いわて産直市を開催しました

平成29年12月14日(木)～16日(土)の3日間、上野駅中央改札外グランドコンコースにおいて、東日本旅客鉄道(株)及び岩手県と共催で、「いわて産直市」を行いました。

会期中、首都圏に対し「いわて」を情報発信するためのアイキャッチとして「サッパ船」を展示したほか、花巻市の鍋倉鹿踊保存会による「鹿踊」披露、滝沢市による焼酎の試飲販売、岩手まるごとおもてなし隊による「さんさ踊り」と「県産品PR」、「岩手県PRキャラクターそばっちの撮影会」を行いました。

今回初めて限定販売した岩手県産プレミアムりんご「冬恋」など、新しい特産品や観光に関する問い合わせも多く、出店事業者は過去最多の、食品18社、工芸品1社、合計19社が参加し、売上は8,417千円(速報)となりました。



お問い合わせ **産業支援部 山下 ☎019-631-3823**